

# 第60回 科学技術映像祭



内閣総理大臣賞

からだの中の宇宙

—超高精細映像が解き明かす—

文部科学大臣賞



NHKスペシャル 秘島探検 東京ロストワールド 第1集 南硫黄島



パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ「WHO I AM」  
森井大輝(日本/アルペンスキー)【平昌パラリンピック完全版】



夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の100年

主催／(公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟

(公財)つくば科学万博記念財団、(一財)新技術振興渡辺記念会

後援／文部科学省、**NHK**、(一社)日本民間放送連盟、(一社)日本新聞協会

(一財)日本視聴覚教育協会、(一財)経済広報センター

国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学館連携協議会

(公財)民間放送教育協会

## ■表彰式・入選作品発表会

---

- 科学技術館 サイエンスホール 4/18(木)～19(金)

問合せ：03-3212-8487

## ■上映会の日程

---

上映作品、プログラム等詳細は、各問合せ先まで

---

- 科学技術館 実験スタジアムR 4月～2020年3月

問合せ：03-3212-8487

- つくばエキスポセンター 4/16(火)～21(日)

問合せ：029-858-1100

- 旭川市科学館「サイパル」 4/1(月)～2020年3/31(火)

※土日祝及び長期休暇期間中の平日に上映

問合せ：0166-31-3186

- 帯広市児童会館(青少年科学館) 7/26(金)～28(日)

問合せ：0155-24-2434

- スリーエム仙台市科学館

問合せ：022-276-2201

- 新潟県立自然科学館 4/27(土)～5/6(月・祝)

問合せ：025-283-3331

- 大洗わくわく科学館 4/17(水)～21(日)

問合せ：029-267-8989

- 所沢航空発祥記念館 8/10(土)～18(日)

問合せ：04-2996-2225

- 名古屋市科学館(主催:中部科学技術センター) 4/20(土)

問合せ：052-231-6723

- 富山市科学博物館 7/1(月)～9/1(日)

問合せ：076-491-2125

- 大阪科学技術館 4/15(月)～21(日)

問合せ：06-6443-5318

- 5-Daysこども文化科学館(広島市こども文化科学館) 8/4(日)

問合せ：082-222-5346

- 阿南市科学センター 8/13(土)～18(日)

問合せ：0884-42-1600

- 宮崎科学技術館 6/2(日)～23(日)、7/20(土)～9/1(日)

※7/29、8/5、8/19、8/26は休止

問合せ：0985-23-2700

- 鹿児島市立科学館 10/2(水)～31(木)

問合せ：099-250-8511



## 第60回 科学技術映像祭

科学技術映像祭は、優れた科学技術映像を選奨することで科学技術への関心を喚起するとともに、その普及と向上をはかり、社会一般の科学技術教養の向上に資することを目的として昭和35年(1959年)より開催し、今回、第60回を迎えました。

第60回科学技術映像祭では「自然・くらし部門」「研究・技術開発部門」「教育・教養部門」の3部門に対し、製作者、企画者(スポンサー)、テレビ局、および学術研究機関など、計24機関から42作品(2018年1月1日から2019年1月25日までに完成または放映された作品)が出品され、審査試写ならびに討論の結果11本の優秀作品を選定しました。

選定された作品には、内閣総理大臣賞(1作品)、文部科学大臣賞(3作品)、部門優秀賞(6作品)、特別奨励賞(1作品)、新技術振興渡辺記念会理事長賞(1作品)、科学技術館館長賞(1作品)が製作者ならびに企画者に贈呈されます。

## 第60回 科学技術映像祭入選作品

### 内閣総理大臣賞

教育・教養部門

からだの中の宇宙 — 超高精細映像が解き明かす— ……4

企画: ミクロコスモス製作委員会 / 製作: 株式会社ヨネ・プロダクション

### 文部科学大臣賞

自然・暮らし部門

NHKスペシャル 秘島探検 東京ロストワールド 第1集 南硫黄島 ……5

企画・製作: 日本放送協会

研究・技術開発部門

パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ「WHO I AM」 森井大輝(日本/アルペンスキー) [平昌パラリンピック完全版] ……6

企画: 株式会社WOWOW / 製作: 株式会社共同テレビジョン

教育・教養部門

夜明け前 呉秀三と無名 of 精神障害者の100年 ……7

企画・製作: 公益財団法人日本精神衛生会、きょうされん、有限会社イメージ・サテライト / 製作協力: 株式会社工房ギャレット

### 部門優秀賞

自然・暮らし部門

NHKスペシャル 見えないものが見える川 奇跡の清流 銚子川 ……8

企画・製作: 日本放送協会

自然・暮らし部門

高齢ドライバー教育シリーズ 自分の運転のここが危ない! 高齢ドライバー 安全運転のポイント ……9

企画・製作: 株式会社映学社

研究・技術開発部門

ガリレオX ソフトロボティクス of 世界 やわらかさを目指す最新ロボット研究 ……10

企画・製作: ワック株式会社

教育・教養部門

テレビアニメ「はたらく細胞」 ……11

企画・製作: 株式会社アニプレックス株式会社・株式会社講談社・株式会社デイヴィッドプロダクション

教育・教養部門

NNNドキュメント'18 ハイスクールは水族館!! ……12

企画・製作: 南海放送株式会社

教育・教養部門

日本のチカラ 出張! プラネタリウム ~星と人をつなぐ 宙先案内人~ ……13

企画: 公益財団法人民間放送教育協会 / 製作: 株式会社山梨放送

### 特別奨励賞

教育・教養部門

大湊の小さいのち ……14

企画・製作: 奥野拓也

### 新技術振興渡辺記念会理事長賞

研究・技術開発部門

ガリレオX ソフトロボティクス of 世界 やわらかさを目指す最新ロボット研究 ……10

企画・製作: ワック株式会社

### 科学技術館館長賞

教育・教養部門

テレビアニメ「はたらく細胞」 ……11

企画・製作: 株式会社アニプレックス株式会社・株式会社講談社・株式会社デイヴィッドプロダクション



第60回科学技術映像祭には、自然・暮らし部門11本、研究・技術開発部門8本、教育・教養部門23本の計42本が出品された。1 機関から5本まで出品できるルールで、出品者は全部で24機関だった。研究・技術開発部門が少なめだったが、制作者側が研究や技術開発を難しく考えすぎて、自らハードルを上げているくらいはないだろうか。教育・教養部門との境目は必ずしも明確でないが、だからこそ研究・技術開発部門へ積極的な出品を期待したい。「3分、5分といった短編も気楽に出してもらえると良い」という声が審査委員会で出ていた。

予備審査を通過したのは、自然・暮らし部門6本、研究・技術開発部門4本、教育・教養部門12本の計22本だった。13人の審査員がすべてを見て採点し、採点結果を見ながら討論と投票を重ねて受賞作品を決めた。

内閣総理大臣賞の「からだの中の宇宙—超高精細映像が解き明かす—」は、顕微鏡で見る生体内の生命現象を8Kという超高精細映像でとらえた作品。細胞が動き、分裂し、変化する様子が鮮やかに映し出され、生命の不思議に引き込まれる。今まで見えなかったものが見えてくる技術のおかげで、学術的な発見も相次ぎそうだという期待が膨らんだ。

文部科学大臣賞は3本。自然・暮らし部門の「NHKスペシャル 秘島探検 東京ロストワールド 第1集 南硫黄島」は、国が上陸を禁じている絶海の孤島・南硫黄島に科学調査隊が10年ぶりに上陸する機会にNHKクルーが同行取材して作り上げた作品。海底火山によって3万年前に姿を現したこの島では、風や波や鳥によって運ばれた生き物たちが独自の進化を遂げている。その現状を探るため研究者たちが大きな荷物を背負って急峻な山を登り、わずかな平地にキャンプを張る。ジュール・ベルヌの『ロストワールド』を思い起こさせる、極上の自然ドキュメンタリーである。

研究・技術開発部門の「パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ 『WHO I AM』 森井大輝(日本／アルペンスキー)【平昌パラリンピック完全版】」は、日本を代表するチェアスキーヤー森井大輝さんの新しいチェアスキーをトヨタ自動車などの技術者が開発する日々に密着取材した。金メダルを目指し、アスリートとエンジニアが一体となってありとあらゆる工夫を重ねる様子は圧巻。ただ、技術開発の勘所がどこなのか、いま一つ伝わってこなかったのが惜しかった。

教育・教養部門の「夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の100年」は、心を病む人を自宅に座敷牢をつくって閉じ込めておくという「私宅監置」が当たり前だった時代に、その実態を調べた東大精神科教授の呉秀三の足跡をたどった

力作。私宅監置の報告書に彼が書いた「わが邦十何万の精神病者は実にこの病を受けたるの不幸の他に、この邦に生まれたるの不幸を重かさぬものというべし」という一節は有名だが、報告書を見た人は少ない。映像は報告書にある数多くの写真を紹介し、研究者の証言も得ながら座敷牢の実態を伝えた。ただ、日本はなぜこのような政策をとったのか、呉の治療の効果はどうだったのかといった点はわからず、現在につながる問題であるだけに、もどかしさも感じた。

部門優秀賞には6作品が選ばれた。「NHKスペシャル 見えないものが見える川 奇跡の清流 銚子川」は、透明な水を美しくとらえた技術が冴えていた。淡水と海水がくつきり二層に分かれた映像はとくに印象に残る。「高齢ドライバー教育シリーズ 自分の運転のここが危ない！ 高齢ドライバー 安全運転のポイント」は、科学的データで高齢ドライバーが注意すべきポイントを示した秀作。「ガリレオX ソフトロボティクスの世界 やわらかさを目指す最新ロボット研究」は、いま国が力を入れているロボット技術開発のなかでソフトロボティクスに焦点を当てて紹介したもの。構成・演出にもう一工夫あるとさらに良かった。テレビアニメ「はたらく細胞」は、話題を呼んでいる異色作。この作品で子どもたちが生命科学や医学に興味を持ってくれるのは間違いあるまい。ただし、殺し合い場面はもう少し教育的配慮が必要ではないか。「NNNドキュメント'18 ハイスクールは水族館!!」は、愛媛県立長浜高校の水族館部のドキュメント。西日本豪雨で町が大きな被害を受ける中、20年間続けてきた一般公開をやり遂げた高校生たちの姿がすがすがしい。「日本のチカラ 出張！プラネタリウム ～星と人をつなぐ 宙先案内人～」は、病気などで普段は星空を見上げることができない人たちのための移動プラネタリウム活動を続ける高橋真理子さん(評者と同姓同名だが別人です)を紹介した。こういう活動への支援が広がるといいと思わせる力があつた。

「大湊の小さないのち」は、「あまりにも自然体験の少ない子供たちへのメッセージ」(出品申込書の製作意図)がストレートに伝わってくる佳作。祖父と孫の二人の掛け合いも楽しい。個人による映像製作を応援したいと特別奨励賞に決まった。

第60回 科学技術映像祭審査委員会  
副委員長 高橋真理子

## からだの中の宇宙 —超高精細映像が解き明かす—

企画：マイクロコスモス製作委員会／製作：株式会社ヨネ・プロダクション

製作総指揮：浅香時夫／製作：藤枝愛優美、新山賢治／演出：戸谷剛紀、浅香修

制作デスク：永峰智／生物試料：森岡加奈子／撮影：藤枝愛優美



鶏胚の心臓と血流網 映画・ビデオ:32分

### 製作意図

生体内で繰り広げられる1ミリ～1／1000ミリのマイクロ世界、全編を8Kという超高精細映像で展開し、こんな細胞内の動きが見えるのか？この細胞同士の動きは何なのか？という科学の新たな発見を子供から大人まで、幅広い視聴者にしてもらおう。まさに従来の科学映画とは一線を隔す、マイクロアドベンチャー作品である。顕微鏡が映し出す生命現象を通して、見る人たちが感動に満ちあふれる生命(いのち)の営み、生きることの醍醐味、慈しみの気持ちを湧き起こしてもらいたい。

### シノプシス

一つの卵から始まる生命誕生の奇跡、生命(いのち)は、やがて心臓をつくりだし、そこを起点に血管のネットワークを張り巡らしていく。一方、胃液を噴出する胃小窩や胃から届いた栄養分を吸収する小腸絨毛、緻密な濾過機能をつくり上げた腎臓の糸球体、これらは皆、元は小さな細胞たち、それらが組織化し、やがて臓器を構成する。それを見た科学者たちも驚きを隠せない。まさしく地球上に生命を宿した生体は、細胞たちの王国！小さな生命(いのち)を

宿した様々な細胞たちが渾然一体となって協奏曲を奏でていく。

### 受賞に際して

まずは、このような立派な賞をいただき、ご評価いただきましたこと、関係皆様には厚く御礼申し上げます。最近はこの様なマイクロ映像が作られなくなって来ているのは教育や医学の観点からも大きなマイナスでは無いだろうか、と常々感じておりました。しかし、今回の授賞を機会にもっと多くの人、子供達や学生のみなさんにも実際の生きた状態の映像を見ていただいて、驚き、そして興味を持ってもらいたい。そして、さらには生命を大切にする気持ちを育んでももらいたいと願います。

(浅香時夫)

作品情報 <https://youtu.be/hIa6RPO05rc>



NHKスペシャル  
秘島探検 東京ロストワールド 第1集 南硫黄島

企画・制作：日本放送協会

製作：山崎敦基、小山靖弘、村上洋介、浅井健博／演出：丸山優二／撮影：齊藤文彦、大谷耕太郎／CG制作：橋本麻江  
音響効果：吉川陽章／編集：荒川新太郎／作曲：牧野忠義／ナレーション：西島秀俊、和久田麻由子



2017年6月 約2週間にわたって、科学的な調査が行われた TV:49分

### 製作意図

東京に人を全く寄せ付けない秘境「ロストワールド」がある。舞台は世界遺産・小笠原に浮かぶ絶海の孤島「南硫黄島」。海底火山によって3万年前に姿を現した地質学、進化学的には極めて若い島。これまで殆ど人が踏み入れたことがなく、風や波、鳥で運ばれた小さな生き物たちがオンゴーイングで適応、進化して暮らす世界でも唯一無二の島だ。その貴重さから国が上陸を禁じている。今回国から特別な許可を得て、専門家と調査を実施。テレビの原点「誰も行ったことのない場所」を訪れる探検モノとしての魅力も追及した。

### シノプシス

東京都心から南1300kmに浮かぶ絶海の孤島南硫黄島。2017年6月特別の許可を得た科学調査隊がドローンも駆使した島の本格的な探検を初めて敢行。最大の特徴は急激な高度差によって熱帯から温帯までの環境がひとつの島の中にひしめき合うという点。島にたどり着いた生き物が、環境に応じて新しい種に進化していく姿を目の当たりに出来る。過酷な登山、大量の海鳥たちの突然の襲来。困難な調査の末、調査隊は新種を続々と発見していく。そして、

生物の進化の不思議を物語る、小さな生き物に巡りあう。

### 受賞に際して

海からによっきり916mの山がそそり立つ、巨大ピラミッドのような島。普段は科学者すら立ち入りが禁じられている島ですが、特別に調査が実施されると聞き、ぜひ南硫黄島に行きたいと声をあげました。しかし、そこは最高気温が40℃近くにもなり、頻繁な落石もある非常に危険な場所。過酷な環境で頼りになるのは、1000mまで一気に上昇できる特別なドローンと、がむしゃらな人の力。それらが融合する事で、摩訶不思議な島の地形、目を爛々と輝かせる調査隊の面々、この島ならではの生態、たった2ミリのカタツムリの殻の向こうに壮大な進化の物語が感じられる、といった魅力的な映像を数多く手にする事ができました。島の内外のサポート隊も含めた40名近くの結束が、調査の成功と、この番組の受賞をもたらしてくれました。深く感謝いたします。この番組が今後の更なる調査の糧にも、なってくれれば本望です。(山崎敦基)

作品情報 [http://www6.nhk.or.jp/special/detail/index.html?aid=20180916\\_2](http://www6.nhk.or.jp/special/detail/index.html?aid=20180916_2)

# パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ 「WHO I AM」 森井大輝（日本／アルペンスキー）【平昌パラリンピック完全版】

企画：株式会社WOWOW／製作：株式会社共同テレビジョン

エグゼクティブプロデューサー：口垣内徹／チーフプロデューサー：太田慎也  
プロデューサー：坂口和之進、泉理絵／演出：花枝祐樹／構成：武田浩



開発中のチェアスキーの空力特性実験を行なう様子 TV:54分

## 製作意図

リオパラリンピックが開催された2016年から東京パラリンピック開催の2020年まで5年にわたり世界最高峰のパラアスリートに迫るWOWOWと国際パラリンピック委員会の共同プロジェクト。シーズン2の1本として日本が世界に誇るチェアスキーヤーの森井大輝に密着。平昌パラリンピックで金メダルを獲得するためトヨタ自動車をはじめとした多くのエンジニアたちとチェアスキーを開発する過程を取材。障がい者への偏見を取り除くだけでなく多様性ある開かれた社会へ貢献すべく骨太な物語を仕上げることを目指した。

## シノプシス

日本を代表するチェアスキーヤーとして、これまでパラリンピックで3枚の銀メダルと1枚の銅メダルを獲得してきた森井大輝。2018年3月の平昌パラリンピックで、これまで届かなかった悲願の金メダルを獲得するため、トヨタ自動車や日進医療器など、自動車やチェアスキー開発の第一線で活躍するエンジニアたちが結集。技術者たちの「数値」と森井の繊細な「肉体感覚」を綿密に擦り合わせながら、ようやく完成したニューマシン。森井は、エンジニアたちの思いも背負い、運命の平昌の舞台へと向かった。

## 受賞に際して

大変栄誉ある賞をいただき、心より感謝申し上げます。「WHO I AM」シリーズは、世界中のトップパラリンピアンを取材し、その生き様を描いてきました。森井選手を取材させていただいた際、トヨタ自動車や日進医療器、RDSをはじめとした多くのエンジニアの英知が結集する過程に触れさせていただきました。森井選手を中心に、世界の頂点を目指す関係者の情熱は、きっと「パラスポーツ」や「技術開発」という枠を超え、現代に生きるすべての人にとって何かヒントを与えてくれるものと感じ、力強い物語となるよう努めました。この賞を機に、森井選手のキャリアやパラリンピックについて一人でも多くの方が目を向ける契機となれば幸いです。また、ナレーターの西島秀俊さん、音楽家の梁邦彦さん、制作においては坂口プロデューサーと花枝ディレクター、さらに取材にあたっては本当に多くの方のご協力をいただきました。この場をお借りし、すべての皆様にお礼申し上げます。

(WOWOW 太田慎也)

作品情報 <http://wowow.bs/whoia>

Twitter & Instagram: @WOWOWParalympic



## 夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の100年

企画・製作：公益財団法人日本精神衛生会、きょうされん、有限会社 イメージ・サテライト  
製作協力：株式会社工房ギャレット

製作：中橋真紀人／脚本・演出：今井友樹／撮影：小原信之／研究者：岡田靖雄、橋本明



ベルリン留学中の呉秀三 映画・ビデオ:66分

### 製作意図

100年の時空を超えて、人間の尊厳を問いかけるドキュメンタリー。心を病んだ人々は、なぜ閉じ込められねばならなかったのか？東京大学の精神科教授の呉秀三が出した私宅監置(座敷牢)報告書の100周年(2018年)を記念した特別企画。明治・大正の時代、精神病に有効な治療法が無かった時代、座敷牢に幽閉された患者たちを救おうとした呉秀三。医療の第一線に立つと同時に社会的な活動に尽力した精神科医の全体像を明かす！

### シノプシス

呉秀三の足跡と実績を研究してきた精神科医の岡田靖雄氏、「私宅監置」の歴史を研究してきた橋本明愛知県立大学教授、東京都立松沢病院の齋藤正彦院長など重要な精神科医療の歴史と実践に関わる方々に取材をていねいに行ない、過去と現代をつなぐ視点で掘り下げている。また、呉秀三による国内調査の概要、及び、彼のヨーロッパ留学の足跡をベルギーとウィーンにたどり、未来を見据えた課題を問い直している。

### 受賞に際して

医療と福祉に関わるテーマで、貴重な資料を後世に残すための作品、しかも地味なものを評価して頂き、大変に光栄です。「形にないもの」をドキュメンタリーとして成立させるために苦心した演出・撮影・編集を軸とするオール・スタッフに大きな励みとなります。加えて、作品の中身を充実させるためにご協力を頂いた精神医療福祉の関係者に改めて感謝申し上げますと共に、受賞の喜びを分かちあえることを誇りに思います。

今後、この作品が、医療や福祉の研修・教育の場で活用されることを期待すると共に、人権の理解を促進させる機会として活用されるように願っています。

(プロデューサー 中橋真紀人)

作品情報 <https://studio-garret.com/works/yoakemae>

# NHKスペシャル 見えないものが見える川 奇跡の清流 銚子川

企画・製作：日本放送協会

制作：遠山哲也／演出：森哲也／撮影：金子博志、井上彰



汽水域の“ゆらゆら帯” 写真中央を境界面として上が淡水、下が海水 TV:49分

## 製作意図

三重県南部、世界遺産熊野古道のほど近くに「見えないものが見える川」と呼ばれる清流がある。源流から河口まで完璧に透き通る、銚子川。その透明な水ゆえに、普通の川では見られない現象や生き物たちのドラマを見ることができ。淡水と海水がつくる蜃気楼のような境界。絶滅危惧種ニホンウナギの素顔。透明度のカギを握る“地下の川”からは新種の生物も発見された。奇跡の清流、銚子川。本来の自然のままの川とはどんなものか、その姿を明らかにする。

## シノプシス

見えないものが見える銚子川。その特徴がはっきりと分かるのが汽水域だ。そこでは水中にもう一つの水面のようなものが見える。淡水と海水の境界面だ。他の川の汽水域では濁ってしまい見えない光景である。その境界を行き来し淡水に体を慣らすアユなど、普通なら観察が難しい生き物の生態が明らかとなる。なぜここまで透明なのか、その理由を探ると、V字谷が作る特殊な「フィルター」と、地下の伏流水に潜む新種生物の存在が明らかとなった。そして、銚子川の水が最も透き通ったのは、意外にも、台風直撃の後だった。

## 受賞に際して

「見えないものが見える川」という触れ込みに、私自身も初めは半信半疑でした。しかし、日本中の川を熟知したネイチャーフォトグラファー内山りゅうさんとともにNHKの撮影クルーが1年かけて取材した映像の中には、他の川では撮影困難な現象が、数多く収められていました。また取材中、研究者の皆さんにより新種生物「チョウシガワメリタヨコエビ」が発見されました。生物の死骸をエサとし、銚子川の水質にも深く関係していました。三重県南部の、クルマで走れば気づかずに通り過ぎてしまいそうな小さな川に、これほどまでに美しく、深い世界があるのか。その感動を多くの皆さんに知ってもらえることは、地方で番組を作る者としてこの上ない喜びです。

「川とは何か」。銚子川の姿を通して、今まで考えていた「川」というものへの理解を、少しでも新たにすることができたら幸いです。

(NHK津放送局チーフプロデューサー 遠山哲也)

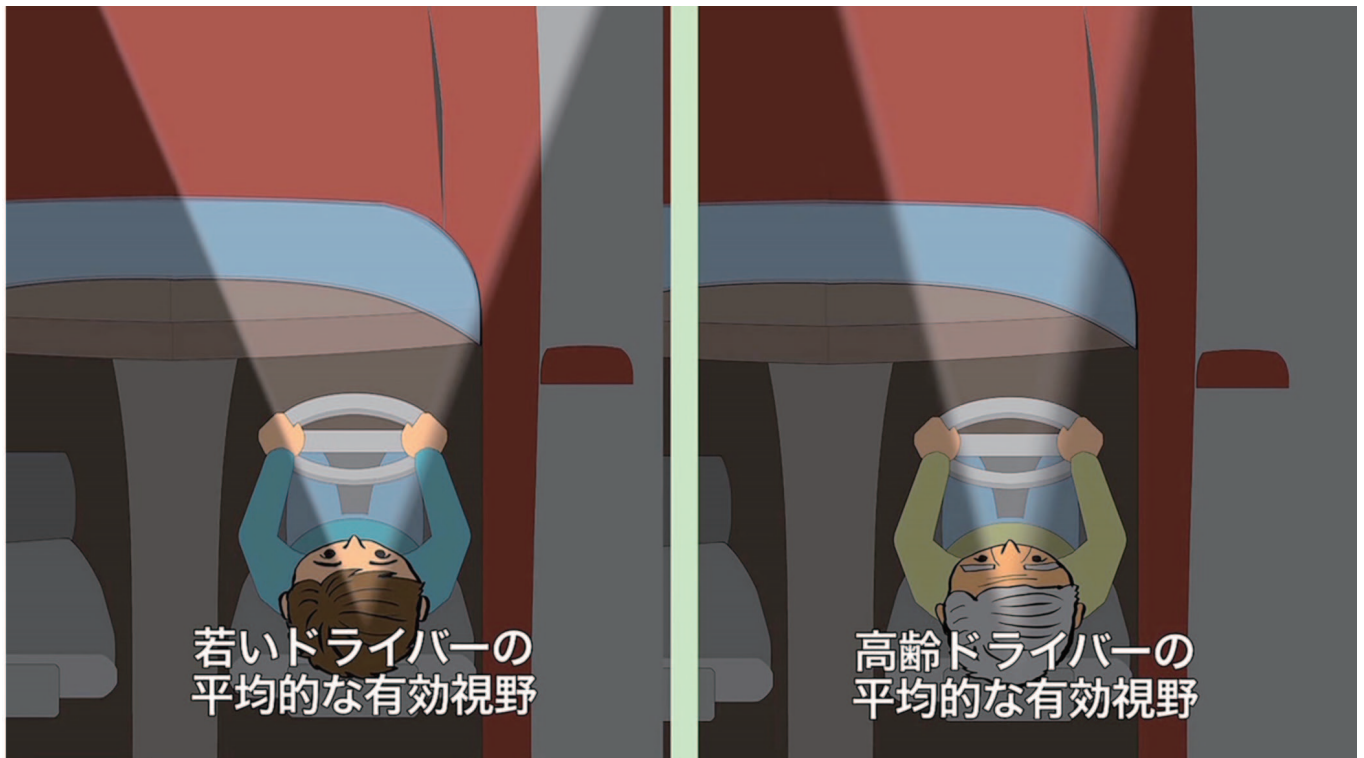
作品情報 <https://www6.nhk.or.jp/special/detail/index.html?aid=20181111>



## 高齢ドライバー教育シリーズ 自分の運転のここが危ない！ 高齢ドライバー 安全運転のポイント

企画・製作：株式会社映学社

製作：高木裕己／脚本・演出：細見吉夫／撮影：渡邊忍、菅原裕也／研究者：太田博雄、奥山祐輔



若者と高齢者・走行中の有効視野の違い 映画・ビデオ:20分

### 製作意図

一般・高齢者向け。高齢ドライバーは年々増え続けており、その多くが可能な限り長く運転を続けたいと望んでいます。一方で、高齢ドライバーによる交通事故が頻繁に取り上げられています。本作品では、安全運転を継続するためのヒントを、自動車学校での実験や模擬講習、路上での高齢ドライバーの走行などで描きます。また、高齢ドライバーにありがちな過信と有効視野の問題に焦点を当て、これからも運転を続けたいと考える高齢ドライバーの皆さんへ、安全運転のためのひとつのあり方を示します。

### シノプシス

高齢者が安全運転を行うためには、長年の経験から来る「過剰な自信」と、「加齢による本人には気付にくい衰え」を自覚することが重要である。後者については、目の働きの中で自覚しにくい「有効視野」が挙げられる。運転中の有効視野が、若者と高齢者でどう違うのかを実験で示す。そして、いつまでも運転を続けるために必要なこととして、「基本の運転ルールを遵守する」「事故が起りやすい条件での運転を避ける」「パニックになる・慌てる状況に身を

置かないように心掛ける」を挙げ、詳細を説明する。

### 受賞に際して

交通教育については長い間取り組んできましたが、特に高齢者ドライバー教育は大変難しいものがあります。その一つは、高齢者ドライバーが持っている「過信」という問題です。この過信を解きほぐさなければ、教育するという段階に中々辿りつけません。過信を解きほぐすにはどのような視点で描けばいいか…そこで私共が考えたのは、交通心理の視点であり多くを語らず、高齢者ドライバーの問題を一つ二つ取り上げ、深く描いてみようというものです。そして監修者と検討を重ね、「有効視野」の狭まりを自覚させようということになり、その装置をオリジナルで作成し、作品の中に取り入れ構成しました。こうして出来上がった作品に荣誉ある賞をいただき、関係者、スタッフ共々感謝しております。超高齢社会の中で、益々交通教育は難しいものがありますが、この受賞をきっかけに、今後も説得力のある作品づくりに努力していく所存です。（高木裕己）

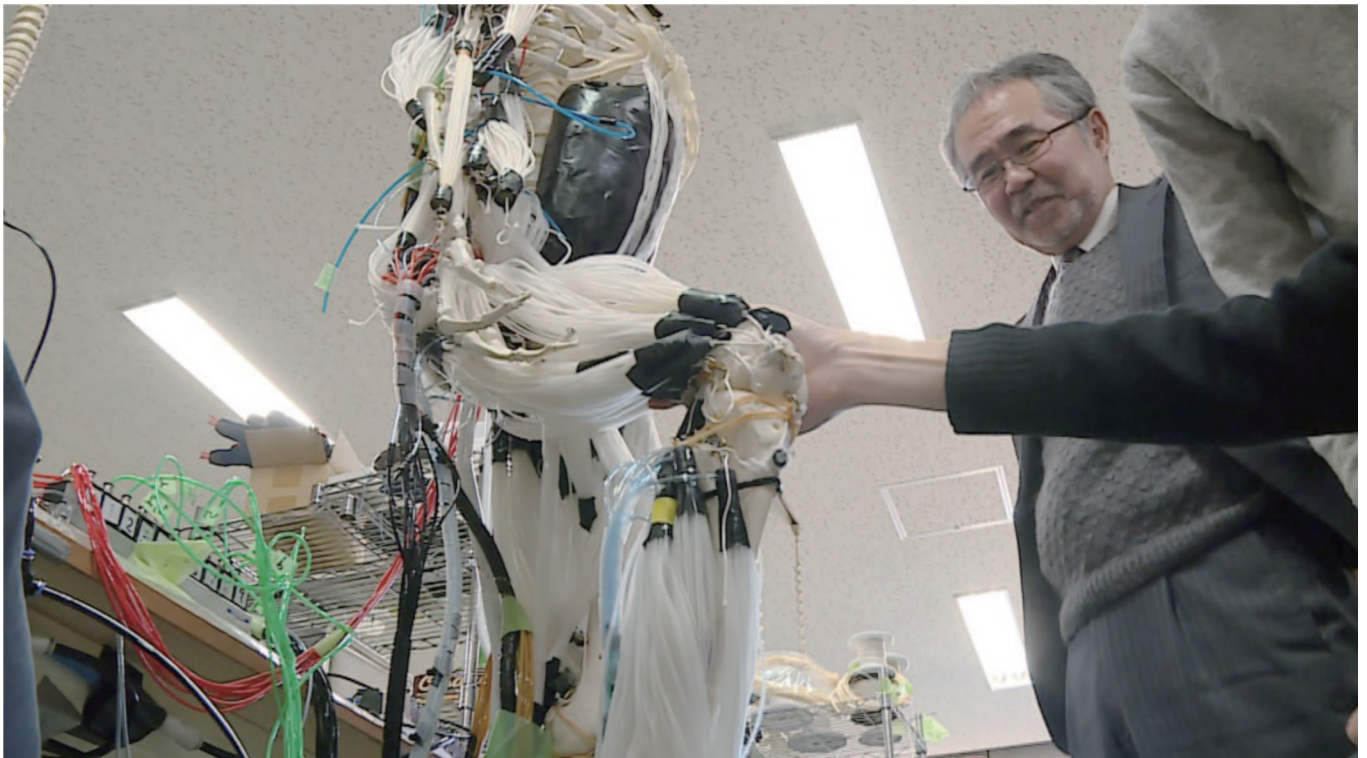
作品情報 <http://www.eigakusya.co.jp/newpage3.html>



## ガリレオX ソフトロボティクスの世界 やわらかさを目指す最新ロボット研究

企画・製作：ワック株式会社

製作・脚本・演出：太田洋昭／助手：森田昌也／撮影：本間秀幸、久保田悦朗



細径人工筋肉を用いた筋骨格ロボット TV:25分

### 製作意図

ロボットが私たちの身近なところに浸透しつつある。そして、そうした人の近くにいるロボットの在り方に新たな潮流が生まれている。「ソフトロボティクス」という新しい分野が注目を集めているのだ。従来のロボットが持つ、固い材質でつくられた力強く精密な機械というイメージに対して、「ほどよい加減」で柔軟に対応する「やわらかいロボット」を研究する分野だと言う。では、なぜそのようなロボットが必要だと考えられているのか？産声を上げて間もない新しい研究分野の現在進行形の姿と今後の可能性を探っていく。

### シノプシス

最新鋭の産業ロボットが展示された国際ロボット展。その一角に、ちょっと変わった姿のロボットがあった。ふにゃふにゃして何とも頼りない感じのロボットだ。従来のロボットのイメージとはかけ離れた姿のロボットだが、形の揃わない対象物を難なくつかむことができる。実は、こうしたロボット技術が今、ソフトロボティクスという新しい研究分野として研究者の間で注目を集めているのだと言う。それはいったいどういう研究分野なのか？その研究現場を訪ねると、ロボット技術の新たな潮流が見えてきた。

### 受賞に際して

栄えある賞をいただき大変うれしく思います。ロボットの研究は、以前から折にふれ番組のテーマとして取り上げてきましたが、同時に、何でも正確にこなす究極の機械といった感じのその姿にちょっと違和感を覚えてもいました。小さい頃のヒーローだった、どこか人間くささの残る鉄腕アトム姿とはかけ離れているからかも知れません。そんな時ふと目に止まったのが、これまでのロボットのイメージとは程遠い「やわらかいロボット」という研究でした。そして取材を続けていく内に、これこそ、人とロボットが共存する社会に必要とされる研究分野だと確信するに至りました。番組の中で研究者が語っている「いいかげん」なロボットという概念こそがこれからのロボットづくりのキーワードになるのではないかと。何故なら人間自体「いいかげん」さを秘めた生き物だから。それが、番組を作り終えた時の感想です。今後もこの分野の研究に注目していきます。

(太田洋昭)

作品情報 [http://web-wac.co.jp/program/galileo\\_x/gx180128](http://web-wac.co.jp/program/galileo_x/gx180128)

## テレビアニメ 「はたらく細胞」

企画・製作：株式会社アニプレックス・株式会社講談社・株式会社デイヴィッドプロダクション

原作：清水茜／監督：鈴木健一／シリーズ構成：柿原優子／キャラクターデザイン：吉田隆彦

音楽：末廣健一郎、MAYUKO



テレビアニメ「はたらく細胞」キービジュアル  
TV:審査対象3話分71分

### 製作意図

自分にとって、とんでもなく身近な出来事のはずなのに、自分ではほとんど自覚することすらできない——それが、日々、私たちの体の中で起きている「細胞」たちの物語だ。私たちは普段、何気なく呼吸をしているが、それは細胞たちの「仕事」によってなっている。テレビアニメ「はたらく細胞」は漫画家・清水茜の原作コミックをアニメーションスタジオ・david productionが映像化することにより、視聴者の方にアニメを楽しんでいただくと共に、自分の体や健康について考える機会作りを目指した。

### シノプシス

■第1話：肺炎球菌／酸素や二酸化炭素を運搬していた赤血球は、ある日、体外から侵入した肺炎球菌に襲われ、白血球(好中球)に助けられる。逃げた肺炎球菌を追う二人だが、敵は意外な場所に隠れていた。■第3話：インフルエンザ／体内で増殖したインフルエンザウイルスと戦う免疫細胞たち。だがまだ敵と戦ったことがないナイーブT細胞は怯えるばかりで……。■第5話：スギ花粉アレルギー／大量のスギ花粉が体内に侵入！現場に急行した白血球(好中球)は、あたふたとする記憶細胞に出会う。

### 受賞に際して

「一番身近で、一番知らなかった、あなたの身体の物語」。これが、本作『はたらく細胞』を説明する時によく使っている言葉です。同名の漫画を原作として2018年にTVアニメを放送した本作は、“体内細胞擬人化アニメ”という他に例のない作品内容。白血球(好中球)や赤血球といった細胞たちがキャラクター化し体内ではたらく姿が物語になっています。他にも、血小板・マクロファージ・キラーT細胞といった学生時代に教科書で読んだ細胞たちが、それぞれの役割に準じて一生懸命最後まで諦めずはたらく姿は、我が体内事ながら感動的で、かつ、きちんと医療監修を踏まえて描いているので、見ていただけで勉強にもなる面白さがあります。対する敵も、肺炎球菌・黄色ブドウ球菌といった細菌だけでなく、すり傷や出血性ショックなど事象もテーマになっています。この作品を通じて、自分の事を知り、好きになり、世の中が健康になる一助になればと思っております。

(プロデューサー 高橋祐馬)

作品情報 <https://hataraku-saibou.com/>  
<https://www.youtube.com/watch?v=ggt7pTwBPVU>



## NNNドキュメント'18 ハイスクールは水族館 !!

企画・製作：南海放送株式会社

プロデューサー：寺尾隆／ディレクター：荻山雄一／撮影：西原智恭／研究者：愛媛県立長浜高校水族館部



長高水族館一般公開の様子 TV:24分

### 製作意図

スマホを手放せない若者、デジタルな情報を浴び続けるこの時代、『魚』と濃密な時間を過ごす高校生が四国にいます。海の幸に恵まれた港町の学校にあるのは、全国でも珍しい「水族館部」。教室の中で水辺の生物を飼育、研究、公開する部活動です。毎日、魚を世話しながら産卵や死に立ち会い、時には嘔まれてしまうことも。それは小さな命と正面から向き合う貴重な日々。高校生たちはそこから多くのことを学び成長していきます。その姿を通して、生物と触れ合う面白さ、命と向き合う素晴らしさを感じてもらいたい。

### シノプシス

かつて四国初の水族館があった愛媛県大洲市長浜。今ここには、老若男女で賑わう人気の水族館があります。その場所は学校の中。運営しているのは県立長浜高校「水族館部」の部員です。2000匹もの魚を飼育し、毎月無料で一般公開しています。人気は世界初!?「トミーのハマチショー」。部員の研究は世界大会で表彰され企業にも注目されています。そんな中、西日本豪雨が発生。地元と水族館部、魚たちに危機が訪れました。20年続ける一般公開はどうなるのか。

魚を愛する高校生の思いが人々に笑顔をもたらします。

### 受賞に際して

水族館部は3つの班に分かれています。「研究班」「繁殖班」「イベント班」。「研究班」は実験を重ね論文を発表。国内のみならず世界の高校生たちと成果を競っています。「繁殖班」は文字通りの繁殖活動。水の温度や餌の量などわずかな変化が命取りとなります。「イベント班」はお客さんが楽しめるよう魚の資料を作成します。書籍や図鑑で調べ、少しでもわかりやすく!がモットー。このような、映像には出てこない地道な活動が水族館や魚の命を支え、結果、人々の笑顔を生み出します。月に一回、必ず笑顔が生まれる空間って素晴らしいですね。そんな幸せな空間を少しでも感じてもらい、魚を好きになってもらえれば幸いです。それが部員たちの願いでもあります。

(荻山雄一)



## 日本のチカラ 出張！プラネタリウム ～星と人をつなぐ 宙先案内人～

企画：公益財団法人民間放送教育協会／製作：株式会社山梨放送  
製作：荻野弘樹、雪竹弘一／演出：深澤賢吾／撮影：岡部常夫／研究者：高橋真理子



「出張プラネタリウム」を鑑賞する少女 TV:26分

### 製作意図

病気や障がいなどで普段は星空を見上げることが出来ない人たちのために、病院や福祉施設などに星空を届ける出張プラネタリウム。「宙先(そらさき)案内人」の高橋真理子さんは最新の移動式プラネタリウムを持参し全国を駆け回る。美しい星空を見て目を輝かせる子どもたち。そして星を通じて命のつながりを語りかける高橋さん。星や宇宙の魅力を伝える最新技術と高橋さんの思いが一つになった出張プラネタリウムの意義を多くの人たちに伝えたい。

### シノプシス

山梨県北杜市の一般社団法人・星つむぎの村。代表の高橋真理子さんは山梨県立科学館・天文担当として数多くのプラネタリウム番組を製作してきた。しかし足を運べない人たちにも星空の魅力を伝えたいと退職を決意、2013年に出張プラネタリウムの活動をスタート。エアドームなどに投影しながら星と人のつながりを解説する活動を続ける。2018年にはネット技術を使い、遠隔地でも星空解説ができるシステム開発に着手。その解説は宇宙の中に存在する私たち一人ひとりの「命の輝き」に気づかせてくれる。

### 受賞に際して

この度の受賞、大変嬉しく光栄に思っています。人はなぜ星空を見上げるのか。宙先案内人はプラネタリウム上映の最後にこう語り掛けます。「きょうは一緒に星を見ました」。それは「私たちは同じ星空の下で一緒に生きている」というメッセージです。時代はめまぐるしく変化していますが、星は太古から変わらず私たちの頭上に輝き続けてきました。そういった人類共通の普遍的な魅力が星にはあるのだろうと感じています。高橋さんらが立ち上げた一般社団法人「星つむぎの村」の名前の由来には、星を通じて人のつながりを生み、一緒に幸せをつくりたいという願いが込められています。制作にあたってお世話になった星つむぎの村の皆さま、ご出演していただいた皆さまに深く感謝するとともに、今回の受賞を機に高橋さんらの活動をより多くの方に知っていただけたら幸いです。

(山梨放送 深澤賢吾)

## 大湊の小さいのち

企画・製作：奥野拓也

制作：奥野拓也、田畑彩花／脚本・演出・撮影：奥野拓也



ハクセンシオマネキ 片側だけ大きなハサミをふりあげ、雌にアピールしているようです。 映画・ビデオ:24分

### 製作意図

最近の子どもたちにはあまりにも自然体験が少ない子が多いように思います。身近な生き物に興味関心を抱いて、環境問題解決への糸口にしてもらえれば幸いだと思い制作しました。

### シノプシス

導入部 顕微鏡下のおもしろいプランクトンを集め、関心を向けます。

展開部 干潟のカニや堤防のフナムシなど、あまり目を向けない、またそむけてしまうような生き物に迫り、改めて興味の対象としてとらえさせます。さらに、顕微鏡下の映像でさまざまなプランクトンを紹介し、その多様性や食物連鎖などにまで目を向けさせます。

終結部 生態系への認識を高め、自然環境への保護意識の基盤を作ります。

### 受賞に際して

後で昨年の受賞作品一覧を見て驚きました。何と受賞者はプロ集団ばかりじゃありませんか。とんでもないところへ応募したものと反省していました。そんな中、思いもかけぬ受賞のお知らせを受け、ただただ恐縮です。

アマチュアの道楽作品だと思ってご覧いただければ、それでありがたいことだと思います。

(奥野拓也)



## 〈資 料〉

---

参加作品一覧

開催要項

運営委員一覧

審査委員一覧

## 第60回 科学技術映像祭参加作品一覧

| No.           | 部門     | 種別        | 作品名                                                 | 分数  | 製作機関(企画製作機関) | 企画・委託機関 |
|---------------|--------|-----------|-----------------------------------------------------|-----|--------------|---------|
| 自然・くらし部門(11本) |        |           |                                                     | 328 |              |         |
| 1             | 自然・くらし | 映画<br>ビデオ | 大丈夫ですか? 高速道路の落下物事故の<br>誘発者にならない心がまえ                 | 18  | (株)映学社       |         |
| 2             | 自然・くらし | 映画<br>ビデオ | あなたのそばに危険が…<br>テロから身を守る心がまえ                         | 24  | (株)映学社       |         |
| 3             | 自然・くらし | 映画<br>ビデオ | 高齢ドライバー教育シリーズ<br>自分の運転のここが危ない!<br>高齢ドライバー 安全運転のポイント | 20  | (株)映学社       |         |
| 4             | 自然・くらし | 映画<br>ビデオ | 映像で伝える東日本大震災<br>石巻市の復興記録                            | 31  | 椋山女学園大学      |         |
| 5             | 自然・くらし | 映画<br>ビデオ | 蟹の惑星                                                | 68  | 村上 浩康        |         |
| 6             | 自然・くらし | TV        | VOICE<br>知られざる改良メダカの世界                              | 14  | (株)毎日放送      |         |
| 7             | 自然・くらし | TV        | VOICE<br>真相R 近畿も要警戒! 支流氾濫の危険                        | 12  | (株)毎日放送      |         |
| 8             | 自然・くらし | TV        | VOICE<br>慎濃本舗を枯らす<br>クビアカツヤカミキリを追う                  | 18  | (株)毎日放送      |         |
| 9             | 自然・くらし | TV        | ガリレオX<br>類人猿は心を読めるか<br>科学者たちの映画づくり                  | 25  | ワック(株)       |         |
| 10            | 自然・くらし | TV        | NHKスペシャル<br>見えないものが見える川<br>奇跡の清流 銚子川                | 49  | 日本放送協会       |         |
| 11            | 自然・くらし | TV        | NHKスペシャル<br>秘島探検 東京ロストワールド<br>第1集 南硫黄島              | 49  | 日本放送協会       |         |



| No.                  | 部門      | 種別      | 作品名                                                                      | 分数  | 製作機関(企画製作機関)          | 企画・委託機関  |
|----------------------|---------|---------|--------------------------------------------------------------------------|-----|-----------------------|----------|
| <b>研究・技術開発部門（8本）</b> |         |         |                                                                          | 186 |                       |          |
| 12                   | 研究・技術開発 | マルチメディア | YouTube産総研チャンネル<br>【HRP-5P】重量のある実物の資材で建設作業に成功                            | 5   | 国立研究開発法人<br>産業技術総合研究所 |          |
| 13                   | 研究・技術開発 | マルチメディア | 記憶のトボス                                                                   | 3   | リュウ カセイ               |          |
| 14                   | 研究・技術開発 | 映画ビデオ   | 属加工シリーズ<br>研削加工の基礎                                                       | 46  | 日刊工業新聞社               |          |
| 15                   | 研究・技術開発 | 映画ビデオ   | 通関連事業所の健康管理シリーズ<br>重大事故につながる眠気！<br>睡眠時無呼吸症候群の早期発見、早期治療                   | 24  | (株)映学社                |          |
| 16                   | 研究・技術開発 | TV      | パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ<br>「WHO I AM」<br>森井大輝(日本／アルペンスキー)<br>【平昌パラリンピック完全版】 | 54  | (株)共同テレビジョン           | (株)WOWOW |
| 17                   | 研究・技術開発 | TV      | 4Kでよみがえるミクロの世界<br>File2 腸内フローラ                                           | 5   | NHKエンタープライズ           | 日本放送協会   |
| 18                   | 研究・技術開発 | TV      | ガリレオX<br>ソフトロボティクスの世界<br>やわらかさを目指す最新ロボット研究                               | 25  | ワック(株)                |          |
| 19                   | 研究・技術開発 | TV      | 情熱大陸<br>ロボット開発者 林要編                                                      | 24  | (株)毎日放送               | (株)毎日放送  |

| No.                 | 部門    | 種別    | 作品名                        | 分数  | 製作機関(企画製作機関)                                              | 企画機関                  |
|---------------------|-------|-------|----------------------------|-----|-----------------------------------------------------------|-----------------------|
| <b>教育・教養部門（23本）</b> |       |       |                            | 701 |                                                           |                       |
| 20                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | AYESHA                     | 6   | 長谷 真行                                                     |                       |
| 21                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | SNSに潜む危険<br>書き込む内容・載せる動画   | 22  | (株)映学社                                                    |                       |
| 22                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | 夜明け前<br>呉秀三と無名の精神障害者の100年  | 66  | (公財)日本精神衛生会<br>きょうされん<br>(有)イメージ・サテライト<br>製作協力：(株)工房ギャレット |                       |
| 23                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | 宇宙を体験する<br>Mitaka×黒田有彩     | 17  | 自然科学研究機構<br>国立天文台                                         |                       |
| 24                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | 坂網獅<br>人と自然の付き合い方を考える      | 42  | (株)工房ギャレット                                                | 加賀市文化財総合活用事業<br>実行委員会 |
| 25                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | いずみちゃんの大冒険<br>～川と海のつながり～   | 14  | (株)ドキュメンタリー<br>チャンネル                                      | お茶の水女子大学              |
| 26                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | 大湊の小さいのち24                 | 24  | 奥野 拓也                                                     |                       |
| 27                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | ブナとミズナラの森<br>夏緑樹林の生態系      | 36  | 堀田 康夫                                                     |                       |
| 28                  | 教育・教養 | 映画ビデオ | からだの中の宇宙<br>ー超高精細映像が解き明かすー | 32  | (株)ヨネ・プロダクション                                             | マイクロコスモス製作委員会         |

| No.     | 部門    | 種別        | 作品名                                                       | 分数  | 製作機関(企画製作機関)                                    | 企画・委託機関         |
|---------|-------|-----------|-----------------------------------------------------------|-----|-------------------------------------------------|-----------------|
| 教育・教養部門 |       |           |                                                           | 701 |                                                 |                 |
| 29      | 教育・教養 | 映画<br>ビデオ | たたら                                                       | 31  | 鉄の道文化圏推進協議会                                     | (一財) 新技術振興渡辺記念会 |
| 30      | 教育・教養 | TV        | Innovative Tomorrow<br>野依良治篇                              | 29  | (株) フォーラムエイト                                    | (株) 日テレ アックスオン  |
| 31      | 教育・教養 | TV        | マサックのスーパー実験室<br>2019 トンネルホン実験&マサック・リーの<br>挑戦!             | 52  | 青森朝日放送(株)                                       | 日本原燃(株)         |
| 32      | 教育・教養 | TV        | NNNドキュメント'18<br>ハイスクールは水族館!!                              | 24  | 南海放送(株)                                         |                 |
| 33      | 教育・教養 | TV        | 日本のチカラ<br>光で元気を!産調ガールズが行く                                 | 26  | 山形放送(株)                                         | (公財) 民間放送教育協会   |
| 34      | 教育・教養 | TV        | 日本のチカラ<br>出張! プラネタリウム<br>~星と人をつなぐ 宙先案内人~                  | 26  | (株) 山梨放送                                        | (公財) 民間放送教育協会   |
| 35      | 教育・教養 | TV        | 日本のチカラ<br>“古い” が新鮮<br>~レコード文化を守る女性たち~                     | 26  | 山形放送(株)                                         | (公財) 民間放送教育協会   |
| 36      | 教育・教養 | TV        | 日本のチカラ<br>緩まないネジから1000の商品を生み出せ                            | 26  | (株) 山梨放送                                        | (公財) 民間放送教育協会   |
| 37      | 教育・教養 | TV        | 日本のチカラ<br>バナナおじさん、走る!<br>~愛媛発 雪も降る山里でバナナ栽培!?              | 26  | 南海放送(株)                                         | (公財) 民間放送教育協会   |
| 38      | 教育・教養 | TV        | バビブベボディ脳                                                  | 10  | (株) NHKエデュケーショナル                                | 日本放送協会          |
| 39      | 教育・教養 | TV<br>アニメ | テレビアニメ「はたらく細胞」                                            | 71  | (株) アニプレックス<br>(株) 講談社<br>(株) デイヴィッド<br>プロダクション |                 |
| 40      | 教育・教養 | TV        | ガリレオX<br>文明の十字路で仏教遺跡を発掘せよ<br>ウズベキスタンの仏塔を探る                | 25  | ワック(株)                                          |                 |
| 41      | 教育・教養 | TV        | ガリレオX<br>AIに美意識は芽生えるのか?<br>人工知能美学芸術展で考えた                  | 25  | ワック(株)                                          |                 |
| 42      | 教育・教養 | TV        | NHKスペシャル<br>シリーズ人類誕生 こうしてヒトが生まれた<br>第2集 最強ライバルとの出会い そして別れ | 49  | 日本放送協会                                          |                 |

# 第60回 科学技術映像祭 開催要綱

## 目 的

科学技術を正確にわかりやすく伝える優れた映像を選奨することにより、科学技術への関心を喚起するとともにその普及と向上をはかり、社会一般の科学技術教養の向上に資することを目的とする。

## 行 事

- (1)優秀作品の選定
- (2)入選作品の表彰(科学技術週間行事)
- (3)入選作品の発表

## 主 催

- (公財)日本科学技術振興財団
- (公社)映像文化製作者連盟
- (公財)つくば科学万博記念財団
- (一財)新技術振興渡辺記念会

## 運 営

- 第60回科学技術映像祭運営委員会
- (1)運営委員会は本行事に関するすべてのことを決定する。
- (2)運営委員会は委員7名をもって構成する。

## 後 援

- 文部科学省、日本放送協会、(一社)日本民間放送連盟
- (一社)日本新聞協会、(一財)日本視聴覚教育協会
- (一財)経済広報センター
- 国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学館連携協議会
- (公財)民間放送教育協会

## 募集期間

2018年12月3日～2019年1月25日(必着)

## 応募資格

日本所在の製作者、企画者(スポンサー)、テレビ局、学術研究機関・教育機関および個人が製作した作品。日本に所在を持たない場合でも、作品が日本国内で公開(放送、上映または販売)された作品は参加できる。

## 募集要件

- (1)2018年1月1日から2019年1月25日までに完成した作品。初出品であること。
- (2)参加作品の上映時間は原則として90分以内  
また、短編の作品も参加を歓迎する。
- (3)一応募者からの総参加作品数は5本までとし、総上映時間は180分を限度とする。
- (4)メディア・手法  
a 映画・ビデオ b TV番組 c アニメーション d CG  
e インタラクティブWeb動画 f モバイル

## 募集部門

参加作品は科学技術に関する映像で、次の部門のいずれかに参加できる。

- (1)自然・くらし部門
  - a. 自然、環境、生物生態記録
  - b. くらしの脅威(たとえば、防災、安全などに関するもの)や疾病の治療や予防に関する作品で、研究開発部門に該当しないもの
- (2)研究・技術開発部門
  - a. 最新の科学技術・産業技術および研究開発などを中心に、その現状と将来などの応用面を紹介した作品(たとえば、エレクトロニクス、エネルギー、材料、機械、バイオテクノロジー、農林水産分野などに関するもの)
  - b. 基礎医学、臨床医学、歯学、薬学、保健の研究を紹介した作品
  - c. 基礎研究および学術研究を紹介した作品(科学者・技術者が研究を進める手段として製作した映像や研究業績発表のために用いた映像を含める)
- (3)教育・教養部門
  - a. 主に小学生、中学生、高校生および社会一般を対象として製作された作品で、物理、化学、地学、生物、技術・家庭(ものづくり教育を含む)など科学教育に関する作品
  - b. 科学技術の教養に関する作品。たとえば、技術史、考古学、人類学、評伝などに関するものを含む。(上記の各部門に該当しない作品)

## 賞

- 内閣総理大臣賞 1作品(最優秀作品)  
賞状および副賞(カップ)

- 文部科学大臣賞 3作品(部門各1作品)  
賞状および副賞(楯)
- 部門優秀賞 6作品 賞状
- 新技術振興渡辺記念会理事長賞 1作品 賞状および副賞(楯)
- 科学技術館館長賞 1作品 賞状
- 特別奨励賞 賞状

科学技術映像に関する新たな取り組みや、科学技術映像の活用による理解増進への貢献が顕著な作品に対し、特別奨励賞を贈ることができる。  
賞は企画者(含むスポンサー)および製作者それぞれに贈る。

## 審 査

- (1)二段階審査(一次審査および本審査)
  - (2)審査委員  
運営委員会から委嘱された審査委員10名程度をもって審査委員会を構成する。  
審査委員会には運営委員会より委嘱された委員長1名、副委員長2名以内を置く。
  - (3)審査方法 審査委員会で決定する。
- 審査期間 2019年2月  
発 表 2019年3月(予定)  
(プレスリリースおよび科学技術映像祭HP上で発表)
- 表 彰 式 2019年4月19日(金) 科学技術館サイエンスホール  
上 映 会 2019年4月～2020年3月  
全国の科学館等にて受賞作品を上映

## 申込方法

下記参加申込方法により応募を募る。  
第60回科学技術映像祭参加申込方法

- (1)参加者は、科学技術映像祭公式Webサイト  
URL <http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/> よりweb申込の上、プリントした申込書に捺印の上、必要書類および作品を下記宛提出してください。web申込ができない場合も下記までご相談ください。
- (2)出品作品の形態  
DVDまたはBlu-ray、インタラクティブWeb動画等はDVDまたはCD-ROMを原則とします。3D、その他の形態で参加ご希望の場合はご相談下さい。
- (3)提出書類等
  - 申込書 1通 (マルチメディア作品はA4用紙1枚[フリーフォーマット]指示書添付)
  - 出品作品
  - パンフレット等の印刷物 15部(あれば)出品作品は事務局より後日返却いたします。(送料:事務局負担)  
<提出・問合せ先>  
(公社)映像文化製作者連盟 「科学技術映像祭」係  
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18  
藤和日本橋小網町ビル7F  
TEL.03-3662-0236 FAX.03-3662-0238

## 注意事項

- (1)参加にあたっては、必要な著作権処理を行なっておいてください。万一、第三者から権利侵害、損害賠償などの主張がなされたときは、参加者自らの責任と負担で対処するものとし、主催者は一切の責任を負いません。
- (2)外国語版を出品するときは、日本語のスク립トを添付してください。
- (3)参加作品は、DVDビデオ、ブルーレイビデオ(ストーリーのあるもので、一続きの映像でみられるものに限る。事典類、ゲームなどは含まない)とし、そのまま再生できるものであること。TV放送用等作品は、CM等をカットし一続きとすること。インターネットなどのメディアを手段とするマルチメディア作品は一続きの映像である必要はないが出品形態は、DVDまたはCD-ROMで通常のパソコンで操作できるものに限ります。
- (4)科学技術映像祭の入選作品を広く活用する観点から、広報活動や全国の科学館等での入選作品発表上映会や、NHK等での放送に協力してください。  
受賞作品は、Webサイト、新聞報道等に掲載する広報資料用に作品の写真データの提供と発表上映会用にDVD、Blu-ray等のコピー、ファイル(MP4等)の提供をお願いします。



(敬称略、順不同)

## 運営委員 ◎委員長

---

- ◎ 永 野 博 (公社)日本工学アカデミー 専務理事  
松尾 泰樹 文部科学省科学技術・学術政策局 局長  
植 木 勉 (公財)日本科学技術振興財団 常務理事  
中 原 徹 (公財)つくば科学万博記念財団 理事長  
塚 田 芳 夫 (公社)映像文化製作者連盟 会長  
中 嶋 清 美 (公社)映像文化製作者連盟 事務局長  
佐 藤 征 夫 (一財)新技術振興渡辺記念会 理事

## 審査委員 ◎委員長 ○副委員長

---

- ◎ 小 出 重 幸 日本科学技術ジャーナリスト会議 理事  
○ 丸 山 剛 司 中央大学理工学部 特任教授  
○ 高橋真理子 朝日新聞 科学コーディネーター  
岡 田 秀 則 独立行政法人国立美術館 国立映画アーカイブ 主任研究員  
木 村 真 一 東京理科大学 理工学部教授  
蔵 並 真 一 (一財)新技術振興渡辺記念会 技術参事  
杉 浦 淳 二 映像・展示プロデューサー  
鈴 木 ゆ め 横浜市立大学市民総合医療センター 一般内科教授・部長  
武 部 俊 一 日本科学技術ジャーナリスト会議 理事  
田 嶋 炎 (一社)日本民間放送連盟 番組・著作権部長  
土 屋 敏 之 日本放送協会 解説委員  
長谷川高士 ルネサンス・アカデミー(株)  
長 尾 英 二 (公財)日本科学技術振興財団

## ■ 主 要 団 体 連 絡 先

---

### 公益財団法人日本科学技術振興財団

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1 Tel.03(3212)8487 Fax.03(3212)0014

### 公益社団法人映像文化製作者連盟

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18 藤和日本橋小網ビル7階 Tel.03(3662)0236 Fax.03(3662)0238

### 公益財団法人つくば科学万博記念財団

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-9 つくばエキスポセンター Tel.029(858)1100 Fax.029(858)1107

### 一般財団法人新技術振興渡辺記念会

〒105-0013 東京都港区浜松町1-25-13浜松町NHビル5階 Tel.03(5733)3881 Fax.03(5733)3883

***60th SCIENCE AND TECHNOLOGY  
FILM/VIDEO FESTIVAL***



<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>